

# 全港湾・鈴木誠一

(中央執行委員長)

## 平和を希求し、あらゆる軍事行動に反対しよう！



全国港湾加盟各労働組合、全国の組合員皆様、新年あけましておめでとうございます。ご家族とともに健やかに新年を迎えられたことお慶び申し上げます。昨年を振り返れば、昨年から起こされたロシアによるウクライナの軍事侵略は1年半以上なり、本

年2月を迎える戦争は丸2年となってしまいます。また、10月には中東イスラエルハマースによるテロ犯罪の攻撃がなされ、イスラエルは報復としてテロ組織と認定したハマース爆撃を掲げパレスチナ自治区ガザ地区へ軍事侵襲を強行しました。ミサイルによる攻撃も国とイスラエルとの海上との衝突などが報じられています。本年は戦後79年を迎え、先ず戦争で戦争を繰り返してはなりません。断念して確認しました。我が国、日本は「二度と過ちを繰り返さない」と誓い、

# 日港労連・竹内 一

(中央執行委員長)

## 『魅力ある港湾労働』確立以前に港湾の兵站基地化に若者は入ってこない！



連・港湾(荷役)の社会的地位はどうか。まさに今、大幅賃上げ、適正賃上げをはじめとした正しい労働環境の確立が問われている。24港湾春闘である。一方では、政府はあつちとかが有事の際の兵站基地整備のために「特定重要拠点空港・港湾」なるものを打ち上げ、現時点で北海道から沖縄までの19港に巨額の補給を選んだのです。この事態を受けて全国港湾・港連同盟は直ちに使用者団体並びに国交省に対して緊急的に申入れを行うと同時に今後の対策について内部審議を開始しています。いま、港湾労働者の人員不足対策が喫緊の課題として挙げられています。我々

# 大港労組・小嶋敏弘

(執行委員長)

## 24春闘勝利に向け、ともに立ち上がろう！



また、2023年10月にはパレスチナでのイスラム組織ハマースとイスラエルの紛争がおき民間人が犠牲になるなど多くの犠牲者が出ています。世界での紛争を見るとき、日本でも防衛力の強化に力を入れようとしている。この様なことを見れば日本



組合員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今世界では紛争が起り、2022年2月にロシアがウクライナに進行を開始し、この様なことを見れば日本

# 検数労連・石橋 寛

(中央執行委員長)

## 強い団結の後押しで、大幅賃上げ・春闘勝利！



戦争放棄の9条を含み、主権在民を柱とする平和憲法を制定し、戦後復興を成し遂げ、高度経済成長などを経て国民が自由に普通に暮らせる環境を勝ち取りました。その間には深刻な公害問題などが発生しているのも事実ですが、克服する努力が続いています。戦争が無い、平和であるからその「普通」で人類は民より争いを繰り返して、繰り返される争いを反省して近代化された現代へ成熟してきました。人の争いを皆無とすることは出来ないうえ、平和であっても、暴力、武力による方法では問題が解決しないことは歴史が証明しています。すべての仲間組合員の皆さんとご家族が平和で普通に健やかに生活する一年となることを確信して、新年のあいさつを申し上げます。本年もよろしくお祈り申し上げます。



# 各単組委員長 新年のあいさつ

## 全倉運・石田壮一

(中央執行委員長)

## 良い変化を掴みとるため、一致団結しよう!!



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えられたこと、お慶び申し上げます。昨年5月には発生以来私たちが生活を一新させた新型コロナウイルス感染症が、類感を症扱いに移行し、

送事業者の事業基盤の安定、港湾労働者の生活安定のために、荷主・船会社への理解を促すために強く求められます。

こうした状況の中、23春闘協定促進に係る課題として昨年末に労使人員不足対策準備委員会を立ち上げ、港湾へ興味を抱いた若者が、港湾に興味を抱いても、現在の港湾での職場実態や労働環境を労使でこれ以上専門小委員会を細かく協議を行っていかないと、今年も地域組合員の皆様の強い団結の後押しで大幅賃上げ、労働条件確保の春闘勝利に向け頑張り続けてまいります。

# 検定労連・遠藤一幸

(中央執行委員長)

## 若者にとって希望の持てる社会を！



新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるたびに1年を振り返るが、「今年が良い年になるように」と願う人は多いでしょう。最近悲惨な事件や事故だけではなく、感染症の被害や異常気象による災害等、聴くのもツライ話題には事欠きません。自衛・共助・公助の大切さは理解できますが、公助の役割を果たさない過度な競争がもたらすものは格差社会です。物価が高騰している中、容赦なく医療費負担が増え、一方年金が減少されています。また、

## 初春を、お喜び申し上げます。

## 教員部員の抱負

今年(辰)は、1年です。十二支を組み合わせた「甲辰(きのえた)」です。東京都江東区には、辰巳(たごみ)の地名がありますが、江戸城から見て東南の方位にあたるためその地名の由来となったようです。ちなみ方位で辰(東南)と巳(東南)の間が、「辰巳・異」です。よ